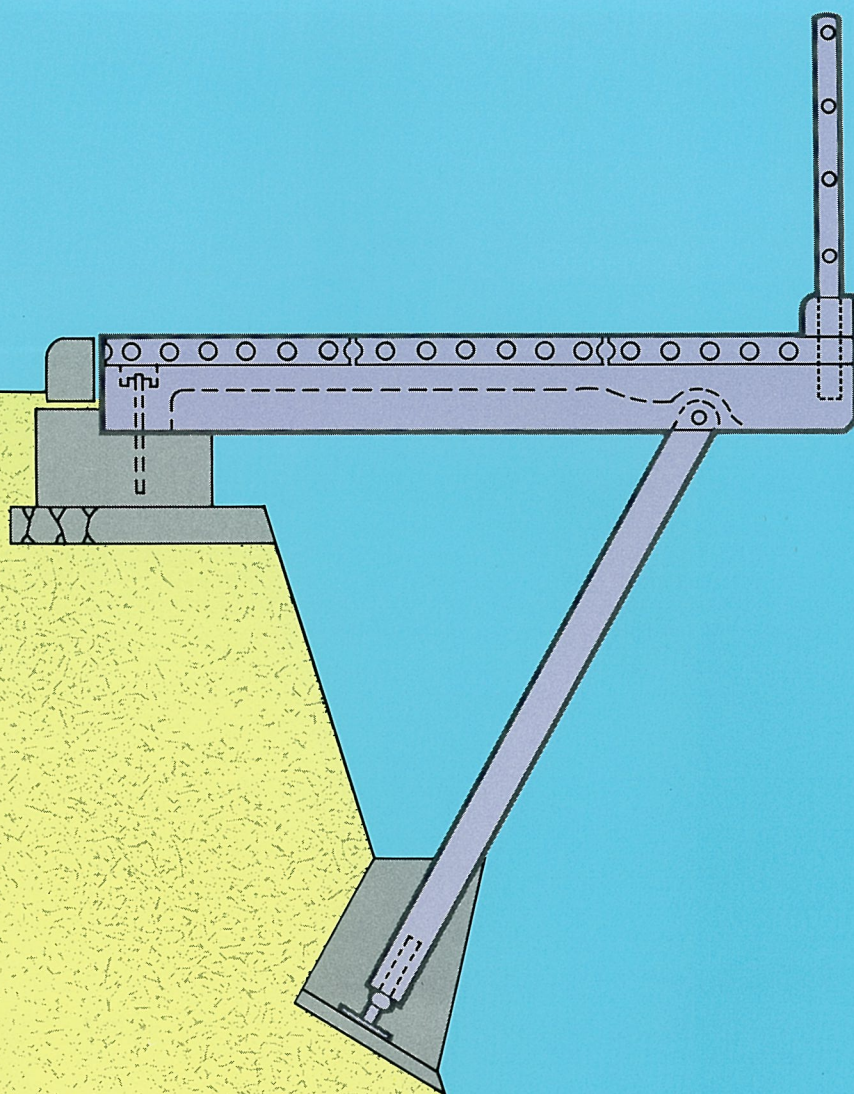


SC組立歩道



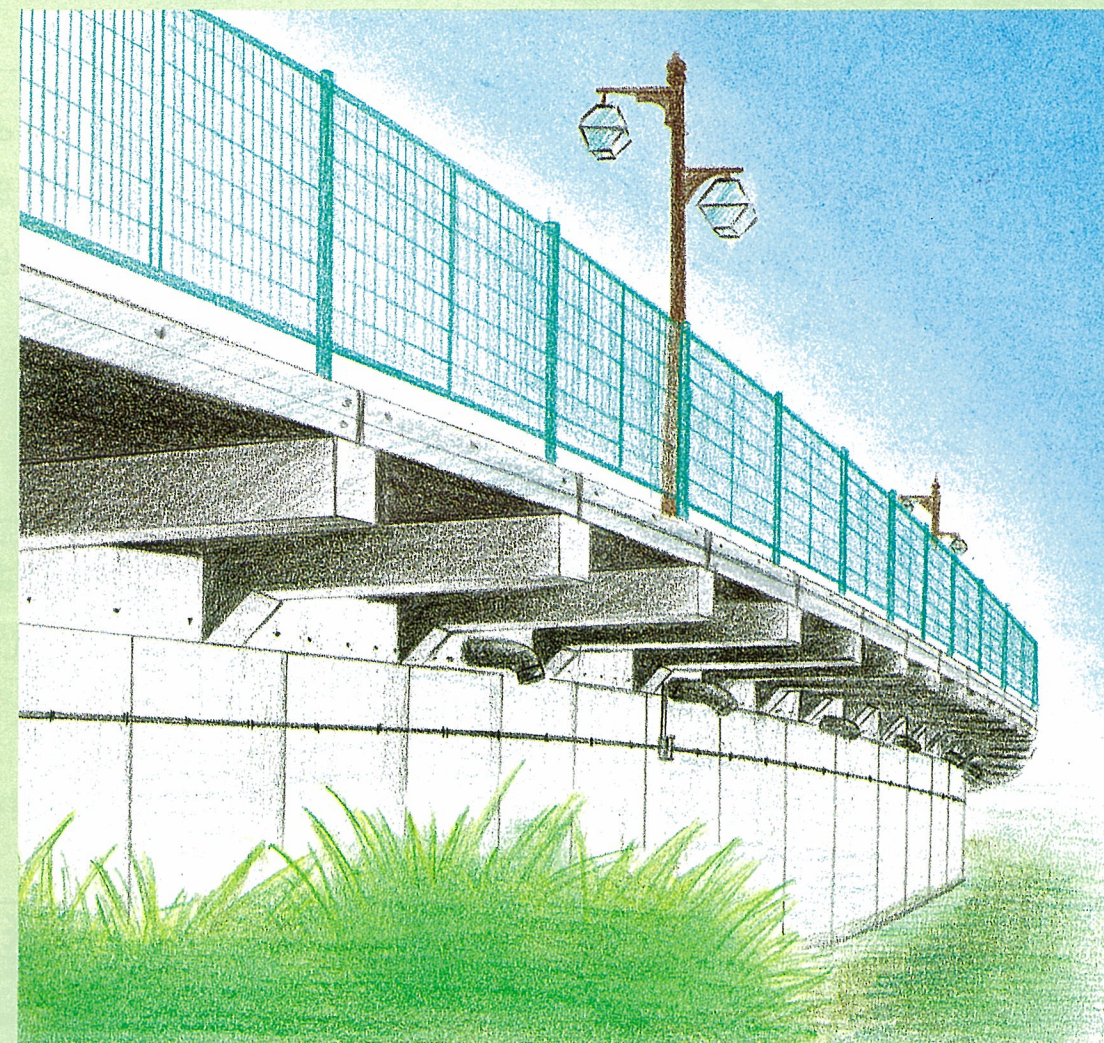
信賴 | 技術 | 創造
SC 株式会社 S N C

平穏に過ごしたい、だから……



有明海の九網手網漁

安全な歩道の設置



近年、増加の一途をたどる交通量、交通事情の悪化。これにより生じる諸々の問題のなかで、とりわけ歩行者の安全確保は至上命令であるといわれております。歩行者のための安全な歩道の設置が強く求められている所以はここにあります。

こうした現況において、用地買収・建設限界・交通規制等の制約条件の中で、経済性・良好な施工性から半永久的構造物として、SNC組立歩道は、国土交通省をはじめ、各県・各市町村において、広く御採用いただき、高い評価を得ております。

SC組立歩道の特長

1 高強度、高精度均質部材

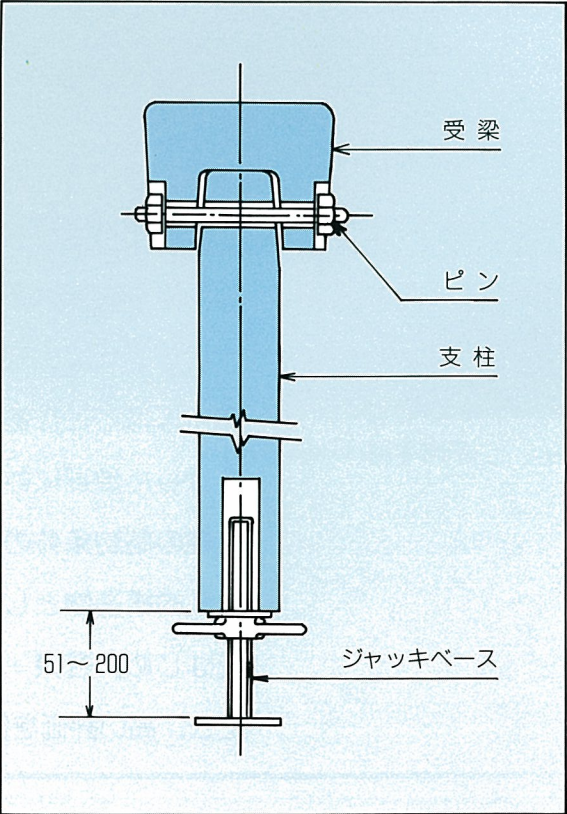
床版にスパンクリート（穴あきPC板）を使用することにより構造物を軽量化でき、受梁・支柱とともに厳重な品質管理のもとで製造されるので、堅固で精度の高い均質部材が得られ、しかも、経済的です。

2 半永久的構造物、維持管理不要

主要部材（床版・受梁・支柱）がコンクリート製、金属部材はメッキ仕上げのため、半永久的構造施設として景観に優れ、しかも維持管理が不要です。

3 施工が簡単（短期間で簡単に施工できる。）

受梁と支柱はピン連結構造で支柱下端にはジャッキベースを使用するため、曲線区間、縦断・横断勾配に対応しやすく、計画高法線への対処施工が容易です。



1 規 格

型 式	タイプ	品 種	梁間隔 (m)	幅 員 (m)	受 梁 寸 法 (mm)	支柱寸法 (mm)	床 版 (スパンクリート)
支柱式 (直) (斜)	A	3-15A	3.0	1.5	250×350×1,750	140×150×h	X Z
		3-20A	3.0	2.0	250×350×2,250	//	XY
		3-25A	3.0	2.5	250×350×2,750	//	XYZ
		3-30A	3.0	3.0	250×350×3,250	//	XYZ
		3-35A	3.0	3.5	275×350×3,750	//	XYZ
	B	3-15B	3.0	1.5	250×350×1,500	140×150×h	X Z
		3-20B	3.0	2.0	250×350×2,000	//	XY
		3-25B	3.0	2.5	250×350×2,500	//	XYZ
		3-30B	3.0	3.0	250×350×3,000	//	XYZ
		3-35B	3.0	3.5	275×350×3,500	//	XYZ
片持式	C	3-15C	3.0	1.5	470×350×2,200	-	X Z
		3-20C	3.0	2.0	470×350×2,950	-	XY
		3-25C	3.0	2.5	520×350×3,700	-	XYZ
		3-30C	3.0	3.0	570×350×4,450	-	XYZ
		3-35C	3.0	3.5	620×350×5,200	-	XYZ

(注) 規格の表示は次の様になっています。

※h寸法は1.1～3.0m

- 品種

3-15-A

→ 受梁タイプ

A. 路上施設帯を大きく取る場合

B. 路上施設帯の狭い場合

C. 片持梁の場合（施設帯自由）

→ 有効巾員1.5mを表わす。

→ 梁間隔3mを表わす。

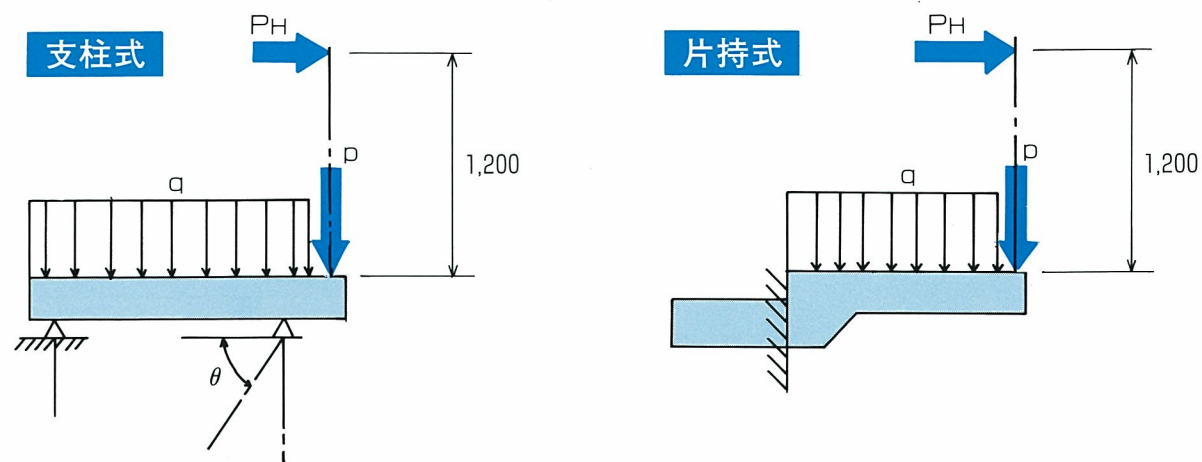
• 床版

X……普通板側面片側直（高欄側）1.0m巾

Y……普通板 1.0m巾

Z……普通板の半縦割 0.5m巾
- # 2 型 式
-
- 1 -
- 2 -

3 設計荷重

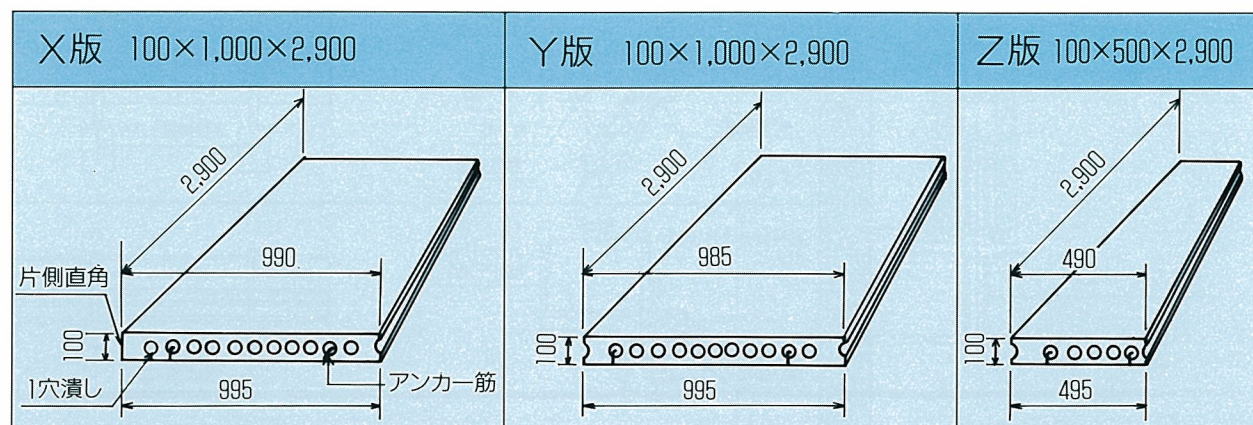


下記条件にて部材決定致します。

q 群集荷重	主構3.5kN/m ² 、床版5.0kN/m ²
PH 高欄推力	0.39kN/m
p 地覆+高欄荷重	0.64kN/m
q' 雪荷重	1.0kN/m ² (特殊地域)

4 床版部材(スパンクリートS-100) JIS A 6511

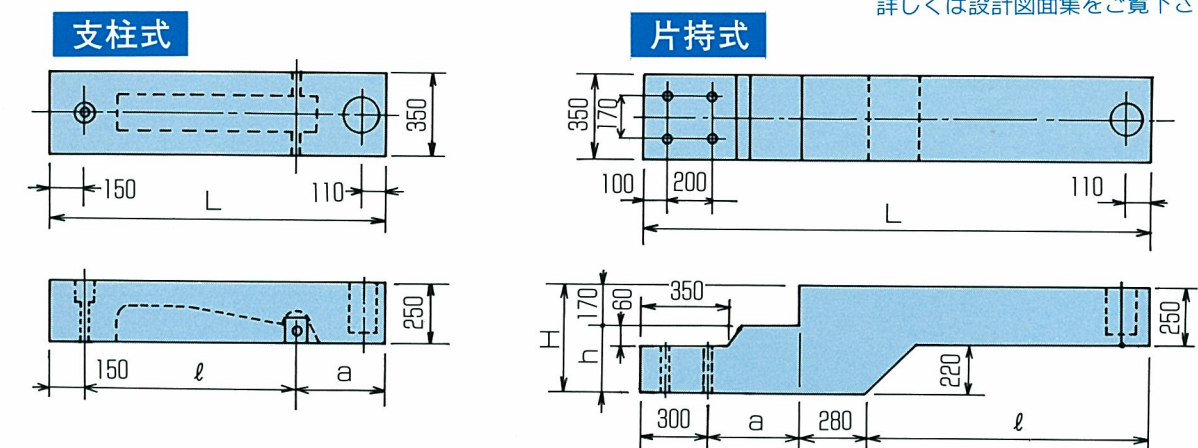
型 式	諸 元	断面積 A(cm ²)	重 量 kg/枚	断面2次モーメント I (cm ⁴)	断 面 係 数 上縁Z'(cm ³) 上縁Z (cm ³)	材 質
×版 100×1,000×2,900		751	508	7,794	1,556 1,562	σ _{ck} =40N/mm ² プレテンション方式 穴あきPC板
Y版 100×1,000×2,900		751	508	7,794	1,556 1,562	
乙版 100×500×2,900		375	254	3,897	778 781	



5 受梁規格寸法

型 式	タイプ	品 種	L	φ	a	h	H	重量(kg)	材 質
支 柱 式	A	3-15A	1,750	1,190	410			313	σ _{ck} =30N/mm ² 鉄筋コンクリート
		3-20A	2,250	1,690	410			394	
		3-25A	2,750	2,095	510			486	
		3-30A	3,250	2,495	610			574	
		3-35A	3,750	2,995	610			710	
	B	3-15B	1,500	940	410			270	
		3-20B	2,000	1,440	410			350	
		3-25B	2,500	1,845	510			440	
片 持 式	C	3-30B	3,000	2,245	610			525	
		3-35B	3,500	2,745	610			660	
		3-15C	2,200	1,220	400	300	470	555	
		3-20C	2,950	1,720	650	300	470	735	
		3-25C	3,700	2,220	900	350	520	1,082	
		3-30C	4,450	2,720	1,150	400	570	1,400	
		3-35C	5,200	3,220	1,400	450	620	1,790	

詳しくは設計図面集をご覧ください。

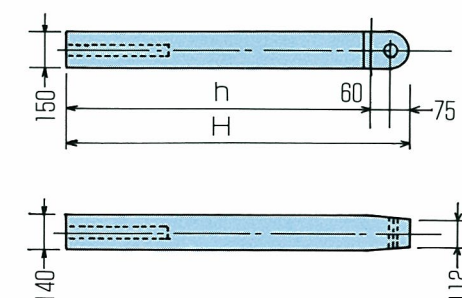


6 支柱規格寸法

H	h	重量(kg)	材 質
1,100	965	57	σ _{ck} =30N/mm ² 鉄筋 コンクリート
1,300	1,165	67	
1,500	1,365	77	
1,700	1,565	88	
1,900	1,765	98	
2,000	1,865	102	
2,500	2,365	127	
3,000	2,865	152	

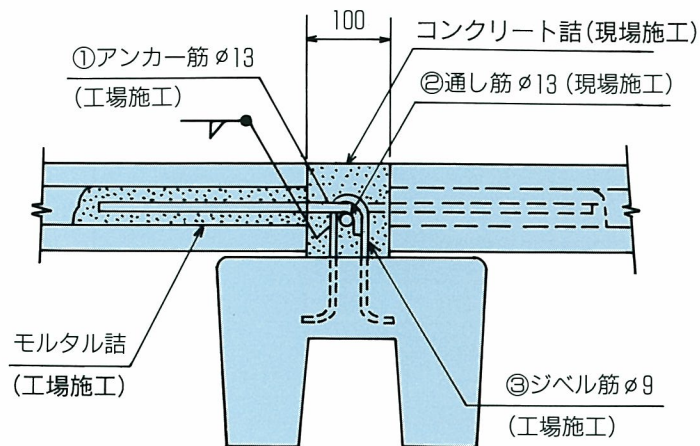
詳しくは設計図面集をご覧ください。

※3.00mを超える支柱も別途設計可能です。



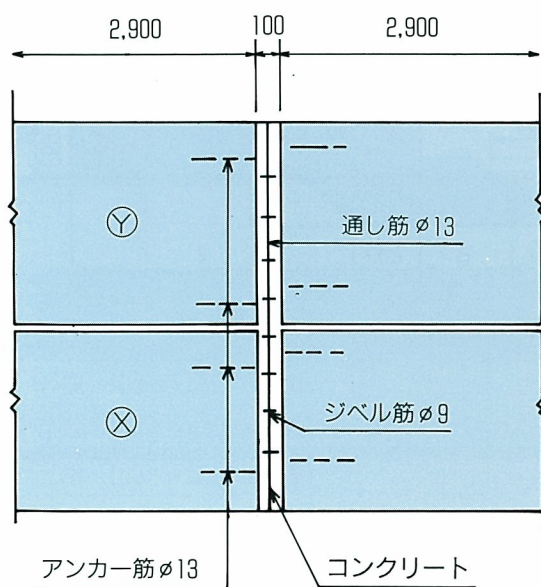
7 目地および地覆の構造

連結目地

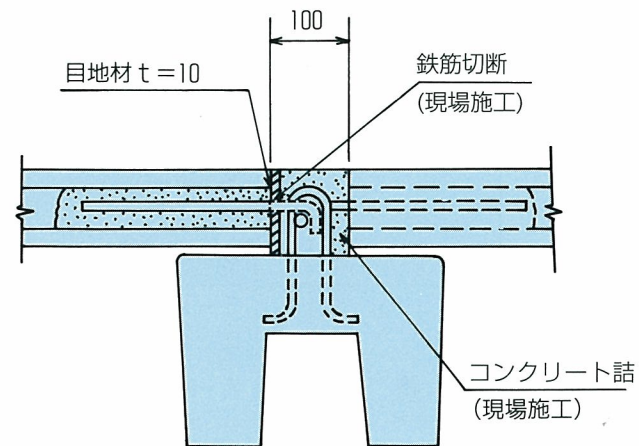


※一般目地は、① ③を②を介して溶接し、連続
連結目地とする。

※木口は全孔モルタル詰

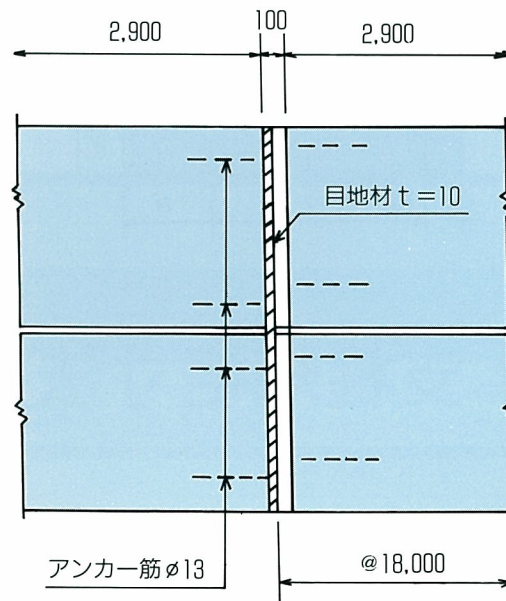


伸縮目地

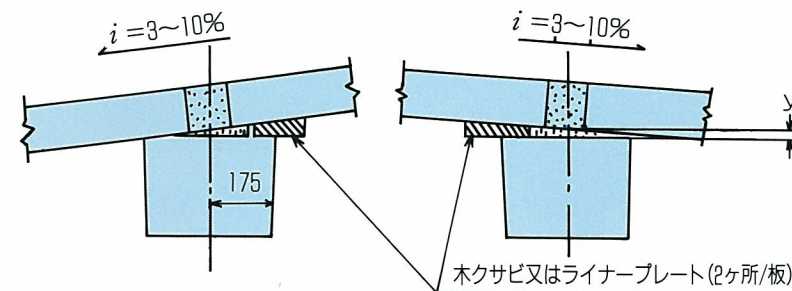


※標準6スパン(18.0m)毎に1ヶ所エラストイトにて伸縮目地構造とする。

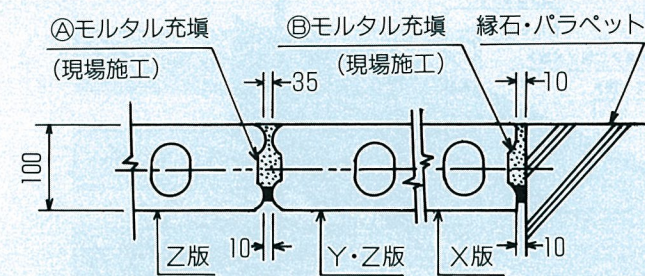
※木口は全孔モルタル詰



縦断勾配の処理



床版相互目地

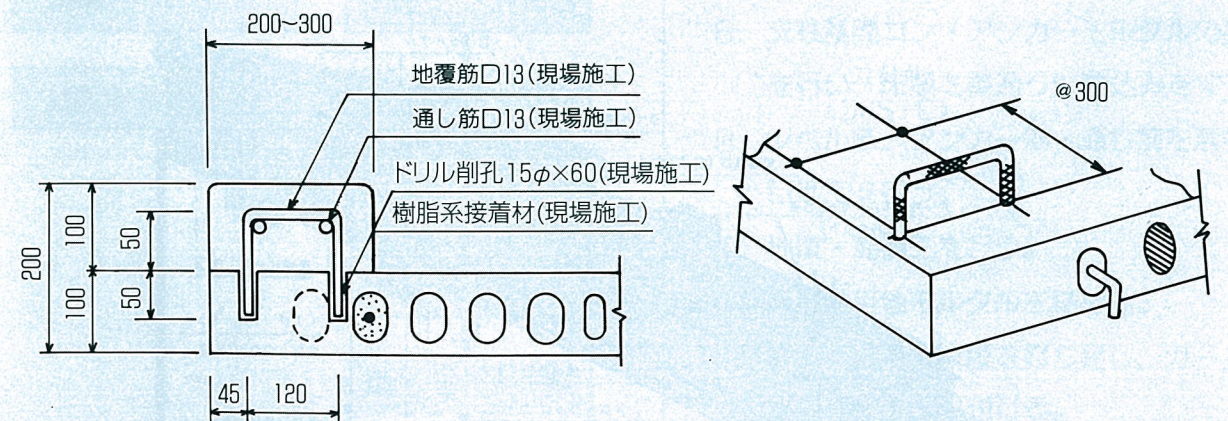


モルタル量	(m³/m)
㊦	0.0034
㊧	0.0013

1 : 2モルタル

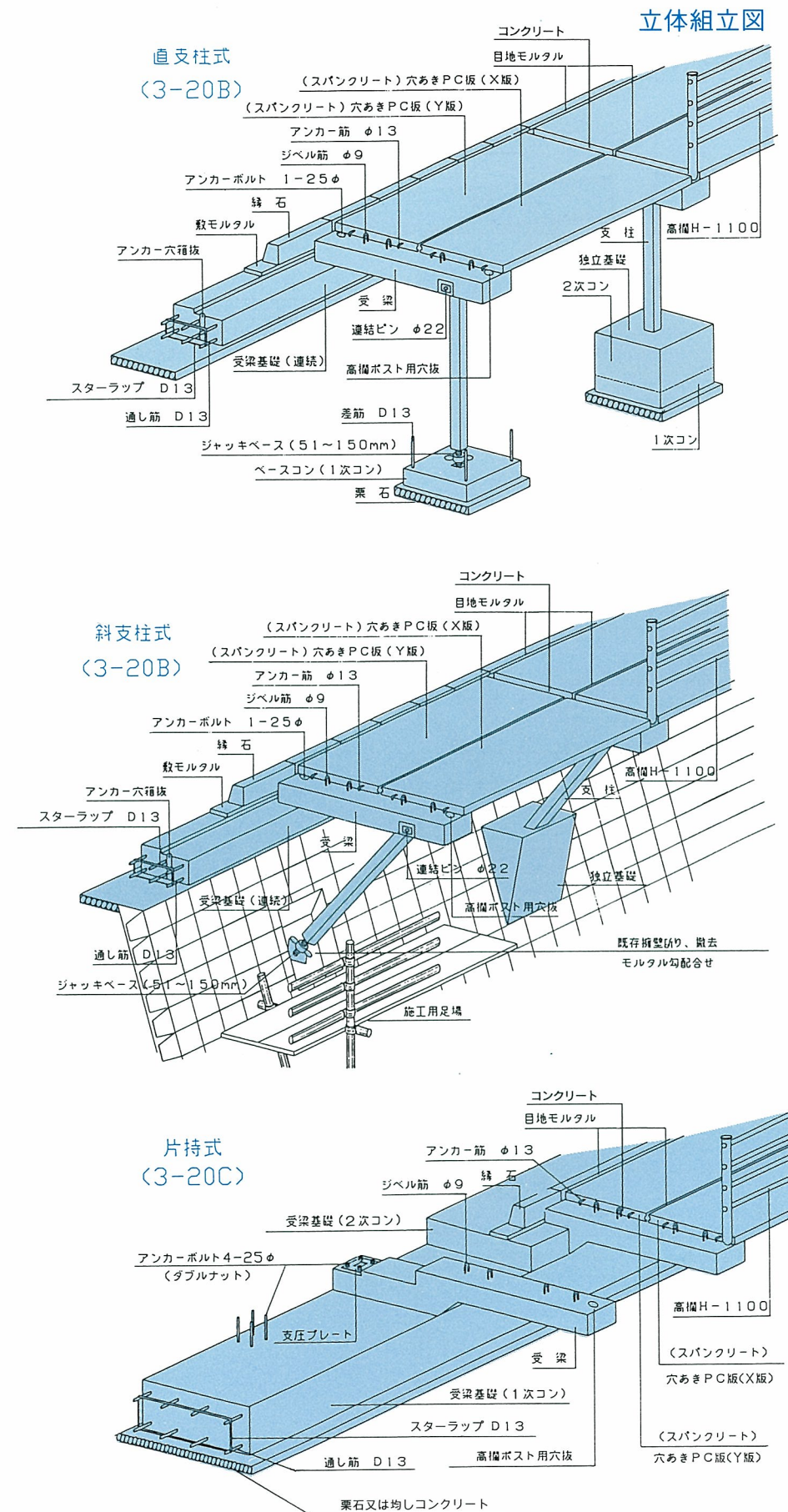
床版セット完了後、目地モルタルを充填して下さい。

地 覆

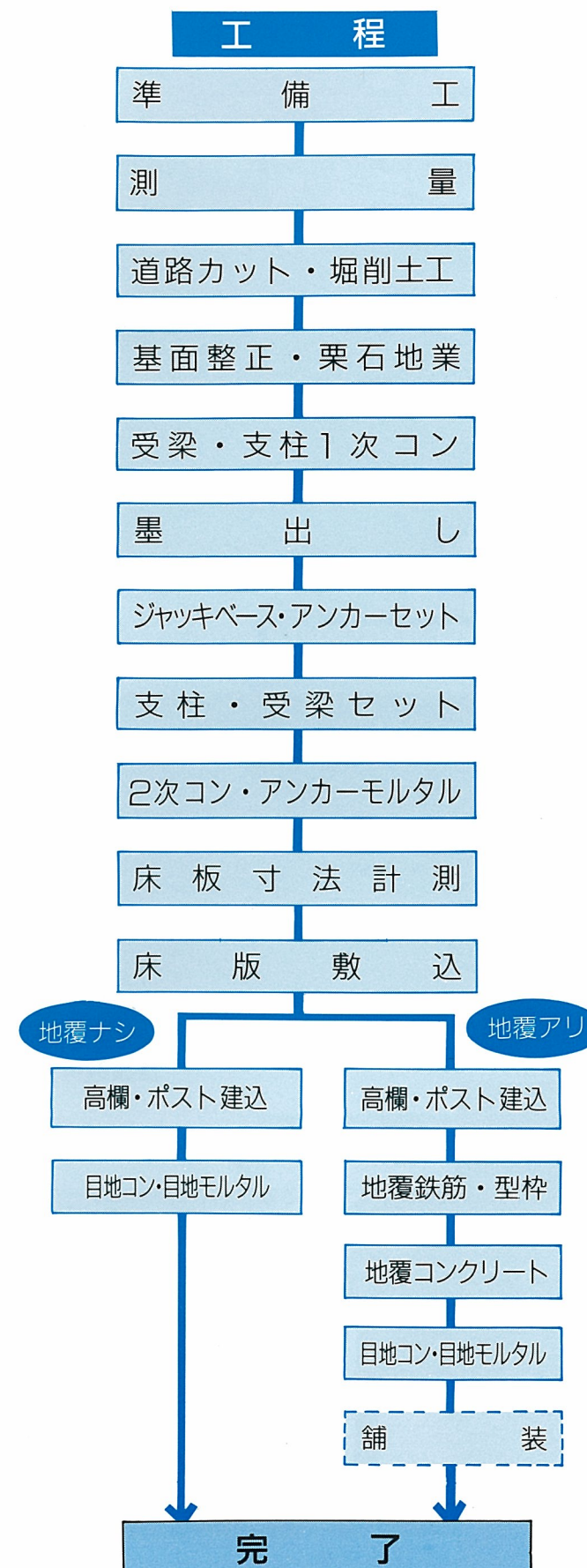


地覆筋取付は現場施工となります。

8 SJC組立歩道立体説明図



9 工程及び施工手順



施工手順

1. 水盛遺方・芯出しを行ない道路カットする。
2. 堀削、研り、栗石又は碎石地業を行う。
3. 道路側受梁基礎、及び支柱側独立基礎
1次コンクリートの打設を行う。
縦断勾配のある受梁は、調整代を考慮して高さを決めて下さい。
4. 墨出しを行い、支柱高さと、アンカー位置の確認を行う。
(注意事項)
支柱高さが標準長さ以下となる場合は支柱を現地切断、以上となる場合は基礎1次コンクリート天端の嵩上げをして下さい。
5. 支柱と受梁のセットを行い、ピン($\phi 22$)を差込む。
受梁は仮設サポートで仮受、振れ止めを行い支柱・受梁を計画位置にセットする。
※ジャッキベースの調整代は、51%~150%です。
6. 支柱・受梁が計画位置にセットされたら、支柱2次コン・アンカーモルタルの充填をする。
7. 床版加工のための計測をする。
8. 支柱基礎コン・アンカーモルタルの養生を行い、床版を墨通りに敷込みをする。
9. ジベル筋・アンカー筋・通し筋を溶接し、目地工を行う。
10. 地覆・高欄工を行う。
11. 床版縦目地モルタルを詰める。
12. 縁石、場所打床版を打ち足し、ガードレール高欄を取り付ける。
13. (舗装を行う。)
14. 跡片付を行い、完了です。

10 S/C組立歩道工種・工程写真



基礎工完了、部材搬入



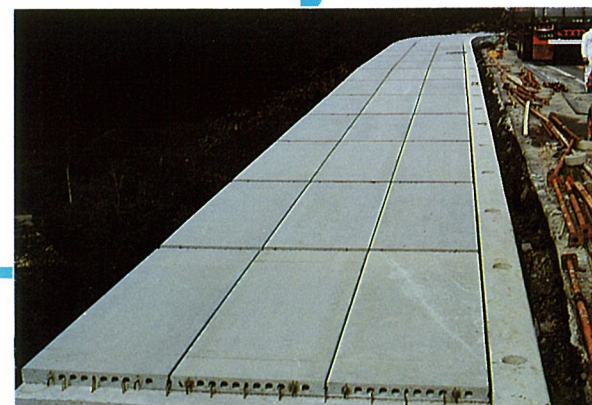
床版取付



地覆・高欄工



支柱・受梁組立



床版取付完了



完成

11 S/C組立歩道施工例

その1



◀福岡県粕屋町



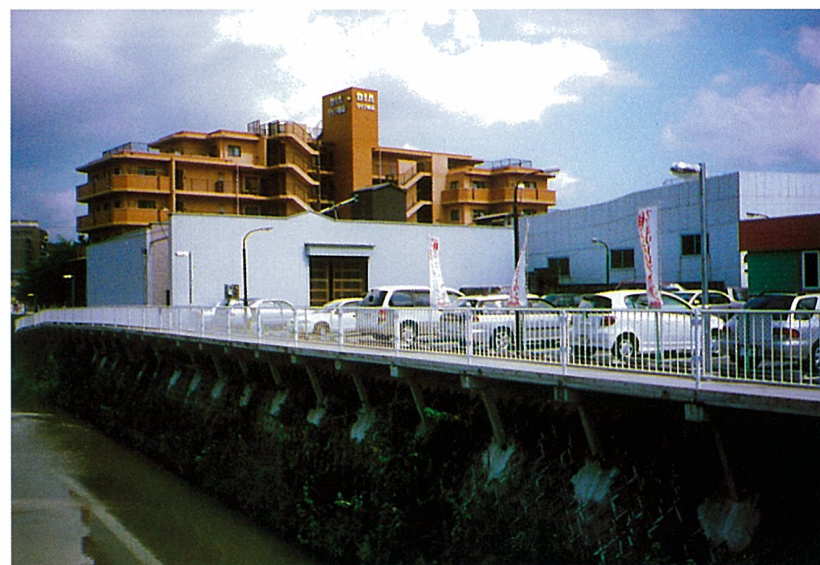
◀垂水国道220号

▶大野城市





◀ 飯塚市国道211号



◀ 福岡市樋井川
▼



▲ 福岡市南区野多目



▲ (建) 福岡国道瀬高維持出張所



▲ 粕屋町駕与丁



▶ 福岡市南区和田

SC 株式会社 S N C

本社及び工場 〒811-2202 福岡県粕屋郡志免町大字志免90番地
TEL 092-935-1382 FAX 092-935-1823

特約店